



第二東名は新城に何をもたらすのか

新城市議会は2月26日開会、3期目に臨む穂積亮次市長が新年度の施政方針及び予算案大綱説明を行った。一般会計226億円余をはじめ、総額441億2994万円の予算案は、市役所具体化に踏み出した財源構成となつた。

また、地域自治区制度が初めて予算編成され、市民協働の具体化に踏み出した

意味は大きい。

開通目前の新東名

周辺整備や道の駅

「もつくる新城」企

業誘致対策やインフ

ラ整備、地域医療充

実、子育て、教育支援

などをを行い、少子高

齢化が著しい同地域

の活性化を目指す。

これを受けて10日、会派制をとらない新城市議会では議会代表間の形で3常任委員会の委員長が登壇した。

■ 総務消防分野 下江洋行氏が予算

大綱の中から市民自

治社会創造、自立創

造、安全安心の角度

から議論を展開し

た。

その中で地域自治

ントについては、下

公共施設マネジメ

足時の保育料の無

償化について市長

新城版「ひしも園発

■ 経済建設分野 滝川健司氏が新城

南部企業団地への企

業誘致に関連して、

によって修繕作業が

新城市議会代表質問傍聴記 地方政治クリエイト 伊藤 秀昭

区制度の定着と拡充に向けて穂積亮次市長は「自治基本条例、

自治区制度の定着を図り、合併10周年の時に市民憲章を発表

できるよう取り組んでいきたい」と答えた。

中西氏は教育方針で和田功教育長が提案した教育基本法

で和田功教育長は「まだこれから」を印

象づけた。

■ 厚生文教分野 中西宏彰氏が地域

育方針について質問

Rに努めてきたが、

江氏が提案した「公

共施設白書」の作成

が立てば踏み込んだ

ついで取り上げた。

合併以後、観光P

に努めてきたが、

江氏が提案した「公

は「財源確保のめざ

めが立てば踏み込みた

ついで取り上げた。

合併以後、観光P

に努めてきたが、

江氏が提案した「公

穂積戦略いよいよ実段階



折から、市役所口

ビーで「南海トラフ

巨大地震のパネル展

示」が行われていた

ーションの役割も担

っており、広域観光

が、まだ厳しい状況にあ

る」として、8市町

教育の動向に適切な

判断をもつていただ

け出さない」と流入ど

の進出は賛同しかね

た。また出産可能体

制については、まだ

パネルが吊り下

りしただけですか。

第二東名が御殿場

から三ヶ日まで開通

して2年、私たちは

8つのICのうち1

つのICで乗り降りしてきました。

（愛大地域政策学セ

ンター研究員）

りしただけですか。

新城の人は気がつかないんですよ」と言つて、急ぎよ、職員

はこういふところが

目につくのですね。

新城の人は気がつかないんですよ」と言つて、急ぎよ、職員